

札幌国際芸術祭2014

札幌市資料館 研修室

SIAF2014参加アーティスト

島袋道浩

関連プログラム

SAPPORO
INTERNATIONAL
ART FESTIVAL
2014

2014.8.23, 9.15

小中学生向け

ワークショップ(全2回)

9.27

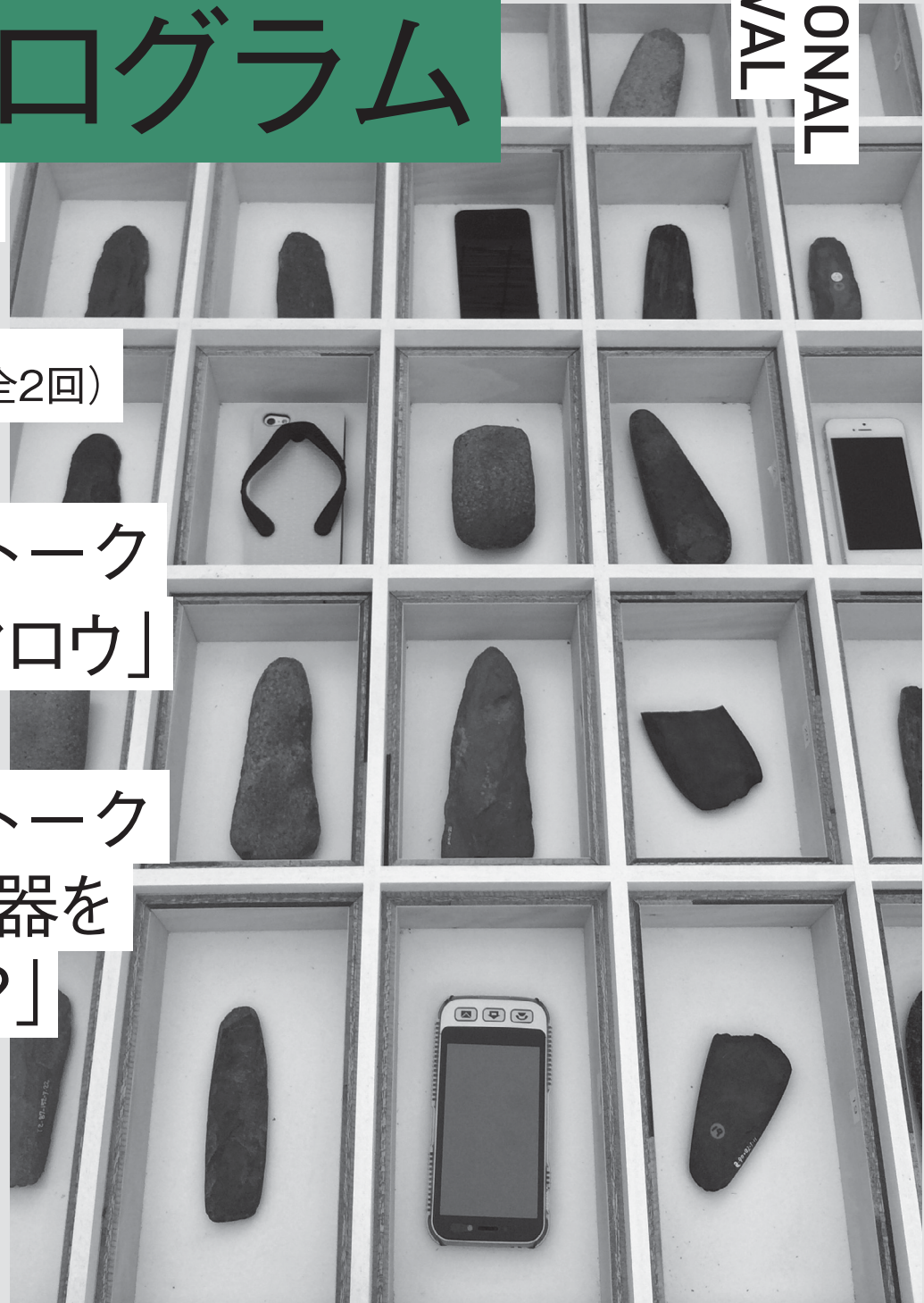
アーティスト・トーク

「島袋とシマフクロウ」

9.28

アーティスト・トーク

「携帯電話と石器を
交換する、とは？」



SIAF2014参加アーティスト島袋道浩 関連プログラム

小中学生向けワークショップ

「石器ってなに？道具なの、使えるの、つくれるの？」
人類最古の道具のひとつ「石器」についての考古学講座と
体験シリーズ、全2回。

講師/企画協力 公益財団法人北海道埋蔵文化財センター 藤井浩さん

①「石器を使う」話と 黒曜石のナイフを使ってものを切る実験

日時 2014年8月23日(土) 10:30~12:00

対象 小学1年生~中学生(親子での参加も可能)

定員 30名

料金 無料・申込不要(当日先着順)

内容 【考古学講座】

- ・遺跡についての話
- ・石器についての話
- ・いろいろな種類の石器と使い方についての説明

【体験】

- ・いろいろな石器に触れてみる体験
- ・黒曜石のナイフを使ってものを切る実験

②「石器をつくる」話と 石を磨いてミニチュアの石斧をつくる実験

日時 2014年9月15日(月/祝) 10:30-12:00

対象 小学1年生~中学生(親子での参加も可能)

定員 30名

料金 無料・申込不要(当日先着順)

内容 【考古学講座】

- ・遺跡についての話
- ・石器の作り方についての話
- ・いろいろな種類の石器と使い方についての説明

【体験】

- ・いろいろな種類の石器とその作り方について観察
- ・石を磨いてミニチュアの石斧をつくる実験

アーティスト・トーク「島袋とシマフクロウ」

出演 島袋道浩(SIAF2014参加アーティスト)

ゲスト 山本純郎(環境省シマフクロウ保護増殖検討会委員)

日時 2014年9月27日(土) 14:00~

対象 どなたでも参加できます。

定員 80名

料金 無料・申込不要(当日先着順)

SI AF2014参加アーティスト島袋道浩を最初に北海道に結びつけた1996年のプロジェクト「シマフクロウ・シマフクロウ」から始まる島袋の旅。道東でシマフクロウ保護の活動をされている山本純郎氏をゲストにお迎えし、島袋道浩のプロジェクトについてSI AF2014のテーマ「都市と自然」に重ね合わせてお話しします。

アーティスト・トーク「携帯電話を石器と交換する、とは？」

日時 2014年9月28日(日) 14:00~15:30

対象 どなたでも参加できます。

定員 40名

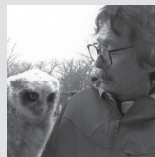
料金 無料・申込不要(当日先着順)

ゲストプロフィール:



島袋 道浩(しまぶくみちひろ)

島袋道浩(1969年生まれ)は1990年代初頭より世界中の多くの場所を放しながら、そこに生きる人々や新しいコミュニケーションのあり方に関するパフォーマンスやインスタレーション作品などを制作している。島袋道浩の行動や行為に対する「なぜ?」が生まれ、その答えを人それぞれにもたす。またそれぞれにそれぞれの答えのあることを許すといった楽しみのある体験、自由で寛容な状況は強く人々を惹き付け続けている。近年はベルリン(ドイツ)を拠点にヨーロッパで数多く作品を発表している。パリのボンビドウ・センター、ロンドンのハイワード・ギャラリーなどでのグループ展や2003年ヴェネチア・ビエンナーレ、2006年サンパウロ・ビエンナーレなどの国際展に多数参加。2013年には金沢21世紀美術館やイギリス、バーミンガムのアイコン・ギャラリーで個展を開催。2014年には、スイスのクンストハレ・ベルンやカナダ、バンクーバーのコンテンポラリー・アート・ギャラリーでの個展を予定している。
<http://www.shimabuku.net/>



山本 純郎(やまもとすみお)

根室市在住のシマフクロウ研究者。1950年京都府宮津市生まれ。1957年に大阪で初めてフクロウに出会う。その後もフクロウに関心を持ち続け、京都市動物園、大阪で公務員生活しながらシマフクロウを観察。1982年北海道根室市に移住。これ以降、シマフクロウの保護・増殖活動に取り組んでいる。現在、環境省野生生物保護対策検討会シマフクロウ分科会検討委員、環境省希少野生動物植物種保存推進委員など。主な著書「シマフクロウ」1999、北海道新聞社、「しまぶくろう」1989、福音館書店



藤井 浩(ふじいひろし)

公益財団法人北海道埋蔵文化財センター 普及活用課職員。北広島市在住。1967年東京都生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程(考古学)中退。1994年(財)北海道埋蔵文化財センターに就職。以後、千歳市美々4遺跡、同キウス4遺跡、八雲町野田生1遺跡などの発掘調査に携わる。2003年より北海道立埋蔵文化財センターにて展示室、収蔵保管、重要遺跡確認調査等を担当し、現在に至る。

「携帯電話を石器と交換する」について

人類にとって最新の道具といえる携帯電話を、人類最古の道具のひとつである石器に持ち替え、市内に残る古代人の暮らしていた場所を訪れる体験型のプロジェクト。このプロジェクトでは、北海道埋蔵文化財センターのご協力で江別市にある縄文時代の対雁(ついしかり)遺跡から出土した2300年くらいまえの石器をお借りして実施しています。

*中学生以上を対象。小学生は保護者同伴で体験できます。

受付会場: 札幌市中央区北1条西17丁目1-55

(北海道立近代美術館付近の空き地)

TEL: 080-3344-7914

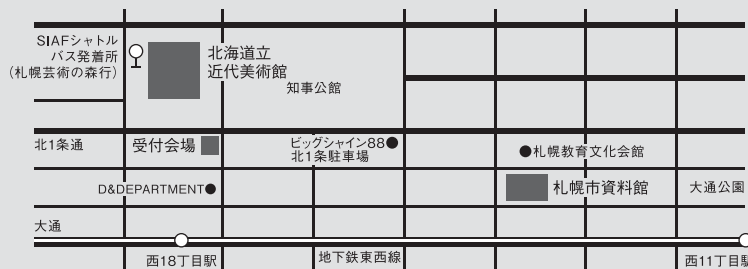
交換受付日時: 火~木 13:00~17:00、金~日・祝 9:30~17:00、月定休日

※9/15(月・祝)は開催、翌9/16(火)休み

ワークショップ・トーク会場: 札幌市資料館研修室

住所: 札幌市中央区大通西13丁目 開館時間: 9:00~19:00

<http://www.s-shiryokan.jp>



主催/創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会

お問い合わせ先/札幌市コールセンター(年中無休・受付8:00~21:00)

TEL/FAX: 011-222-4894 E-mail: info4894@city.sapporo.jp

札幌国際芸術祭2014

SAPPORO INTERNATIONAL ART FESTIVAL 2014

ゲストディレクター 坂本 龍一

開催期間/2014年7月19日(土)~9月28日(日) 72日間

URL: www.sapporo-internationalartfestival.jp/